はじめに

『**ベーシックレベル公共**』にようこそ！

この講座は，学年や文系・理系を問わず，公共という科目を好きになってもらい，さらに現代の社会を考える土台となる知識をつけてもらうためのものです。

みなさんが学ぶ「**社会**」は，地理歴史科と**公民科**という教科に分かれます。その地理歴史科のなかで地理総合と歴史総合，公民科のなかで**公共**という３つの科目が，**必修**となっています。

公共は，高校生に身近な青年期の悩み（誰もが悩んでいる！）・過去の宗教家や思想家の考え（色々な考えの人がいる！）・現在の政治（対応すべきことの優先順位は大事！）・経済（色々な暮らしがある！）･国際関係（色々な関係がある！）などを,広く学ぶものです。

公共に限らず社会は覚えればオシマイの「暗記」科目と言われがちですが,深く「理解」したり自ら「思考」したりした方が楽しく，知識が定着します。この講座では，それを大きな目標として，さまざまな写真や絵画，動画なども用意し，みなさんに教室という枠組みから飛び出すような体験をしてもらいますね。

僕は正直，受講後に「公共って楽しいな」「社会のしくみを学ぶとこういうことに気づくな」「この人の考えはこうだけど自分は全然違うな」「自分が政治家ならこうするのにな」などなど，一人ひとりが色々な感想・気づきを持ってくれれば十分ですが，たぶん知らず知らずのうちに知識が定着していくだろうなと，秘かに期待しています。

①受講の際の「３つの約束」

Ａ　様々なたとえ話をおり交ぜて講義をしていきます。「**耳で**」受けてください。

Ｂ　授業は重要語句の空所補充形式で進んでいきます。「**手で**」受けてください。

Ｃ　学びのある写真・絵画・図・動画などを挟みます。「**目で**」受けてください。

②板書について

チョークの色は，**テキスト部分を白，空所補充部分を黄で書いています**。少し難しめの知識をメモ的に追加する場合は赤で書いています。

③予習・復習について

予習は必要ありません。復習は，１パート（＝４ページ）ごとにテキストをざっと見直す⇒確認問題を解くというだけです。

あとは講義で。　　伊藤賀一

第 1 講 【倫理編】人間とは（私たち）

PART1 人間とは

Chapter1 「人間」の定義

目標
そもそも「人間」って何か，考えてみよう。
代表的な「人間」の定義について知ろう。

1 「ヒト」の定義と発展

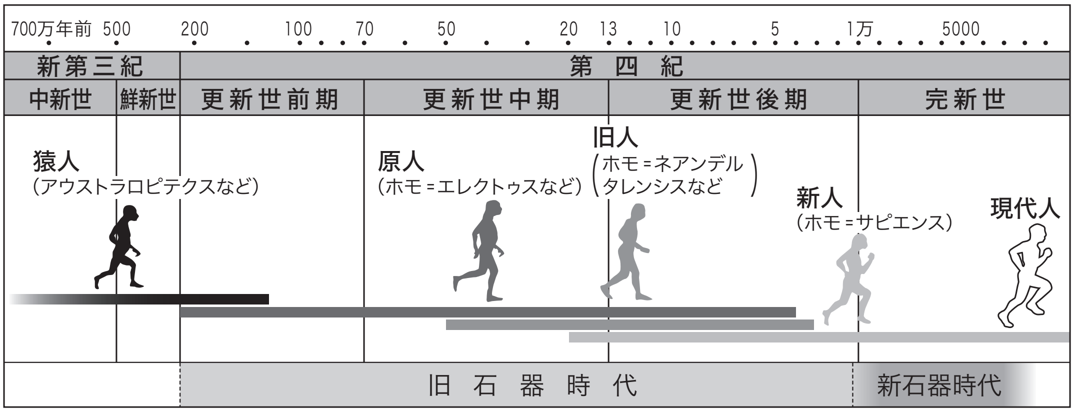
①〔　　　　　〕の定義

生物＞動物＞脊椎動物＞哺乳類＞霊長目＞ヒト科。約 700 万年前にアフリカに現れ，**直立二足歩行**を始めたことで自由になった手で道具や火を使い始め，さらには言葉も話し，壁画なども描くようになった。

②人類の進化

猿人→原人→旧人→〔　　　　　〕

※現代人は〔　　　　　〕（**ホモ＝サピエンス**）



人類の進化

2　公共科目における「人間」の代表的な定義

「〔　　　　〕」の定義

①〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕**〔英知人〕　リンネ**（スウェーデンの博物学者）

②**ホモ＝ファーベル**　　　　　　　　**〔工作人〕**　ベルクソン（フランスの哲学者）

③〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕**〔遊戯人〕**　ホイジンガ（オランダの歴史家）

④ホモ＝シンボリクス　　　　　　　　〔象徴人〕　カッシーラー（ドイツの哲学者）

3　公共科目における「人間」のその他の定義

その他の「人間の」定義

①「人間は〔　　　　　　〕**的動物**である」　　**アリストテレス**（ギリシャの哲学者）

②「人間は**考える**〔　　〕である」「**中間者**」　　**パスカル**（フランスのモラリスト）

③「人間は〔　　　　〕的存在である」　　**和辻哲郎**（日本の哲学者）

まとめ

ヒトは，猿人から新人まで発展した直立二足歩行する哺乳類である。

「人間とは」という問いには，さまざまな学者が答えを出してきた。

Chapter2　通過儀礼とモラトリアム

目標

通過儀礼が果たしていた役割を知ろう。

モラトリアムが，現代社会で必要である理由を考えよう。

1　通過儀礼〔イニシエーション〕とは？

準備期間として，〔　　　　　　　〕の発想が出てきたのは，〔　　　　　〕**革命**後の近代社会。

※近世までは一般に，子どもは〔　　　　　　　　　〕**〔イニシエーション〕**を経て大人となり，地域社会の一員に組み込まれていた（例：バンジージャンプや猛獣狩りのような冒険的行動，抜歯などの慣習，婚礼などの儀礼）。

※アメリカの文化人類学者マーガレット＝〔　　　　　　　〕が 1920 年代に調査したサモア島では，子どもと大人の世界は区別されず，青年期の特徴が見られなかった。

現代日本の通過儀礼

宗教的儀礼	お宮参り，七五三，婚礼，葬儀，年忌，弔い上げなど
教育的儀礼	入園式・卒園式，入学式・卒業式など
社会的儀礼	成人式，入社式，歓迎会，送別会など
その他	厄年，長寿祝（還暦・古稀……）など

お宮参り

2　モラトリアムとは？

複雑化・多様化した近代以降の社会では，大人になるには心理的・社会的に成長しなければならない。学校に通ったり職業訓練を受けたりする**青年期**には，その時間の確保のため，義務や責任が一時的に**猶予**されることが多い。

※アメリカの心理学者〔　　　　　　　　　　〕は，この状態にある青年期を「心理・社会的〔　　　　　　　　　　　　〕**〔猶予期間〕**」の年代と呼んでいる。

3 「モラトリアム人間」の例

青年期に人生の選択を避け, 猶予状態にとどまる人間を, 精神分析学者の小此木啓吾は「モラトリアム人間」と定義した。

「モラトリアム人間」用語の例

1 スチューデント =〔　　　　　　　　〕→学生の**無関心**・無気力・無感動
「燃え尽き症候群〔バーンアウト = シンドローム〕」を経て, この状態になる場合もある。
※大人社会に対する無期待から，この状態になる場合も多い。

2 〔　　　　　　　　〕**= シンドローム**→永遠の少年
大人になりきれない男性の無責任な心理状態。

3 シンデレラ = コンプレックス→王子待ち
高望みで依存心が強く，自立できない女性の妄想的な心理状態。

4 〔　　　　　　　　〕**= シングル**→寄生独身者
親の経済力に依存し，自立できない独身者。
※高齢の親が中高年の子を支える「8050 問題」の温床でもある。

5 〔　　　　　　　　〕→自由な時間労働者
フリーアルバイターの略。就学を終えても定職につかない，派遣労働を含む非正規労働者。35 歳以上を「高齢〔　　　　　　　　〕」と呼ぶこともある。
※主婦・主夫などの〔　　　　　　〕タイマーや，専門技術をもつフリーランサーとは区別されることが多い。

6 青い鳥症候群
夢や理想ばかりを追い求め，転職を繰り返すような若者。メーテルリンクの童話『青い鳥』から，日本で発生した用語。

7 〔　　　　　〕
働かず，就学せず，職業訓練も受けない状態の若者。イギリスで発生した用語。

8 **引きこもり**
部屋から出てこない若者。買い物などには普通に行く「準引きこもり」状態もある。

まとめ
通過儀礼によって，子どもが大人になったと認められていた。
モラトリアムが必要なのは，社会が複雑化・多様化したから。

第 1 講　PART1　確認問題

1 約700万年前に出現し，直立二足歩行を行っていた最古の人類は何か。

① 原人　② 旧人
③ 猿人　④ 新人

2 人間をホモ = サピエンスと定義づけた人物はだれか。

① ホイジンガ　② リンネ
③ カッシーラー　④ ベルクソン

3 ベルクソンは人間を何と定義づけたか。

① ホモ = シンボリクス　② ホモ = ファーベル
③ ホモ = ルーデンス　④ ホモ = サピエンス

4 ホイジンガが人間を定義づけたホモ = ルーデンスの別の呼び方は何か。

① 遊戯人　② 象徴人
③ 工作人　④ 英知人

5 「人間は考える葦である」と定義づけた人物はだれか。

① パスカル　② マーガレット = ミード
③ 和辻哲郎　④ アリストテレス

6 現代日本の通過儀礼のうち，社会的儀礼にあてはまるのは何か。

① 入学式　② 婚礼
③ 長寿祝　④ 成人式

7 青年期を「心理・社会的モラトリアム」の年代と呼んだ人物はだれか。

① パスカル　② 小此木啓吾
③ エリクソン　④ マーガレット = ミード

8 大人になりきれない男性の無責任な心理状態は何か。

① シンデレラ = コンプレックス　② パラサイト = シングル
③ バーンアウト = シンドローム　④ ピーターパン = シンドローム

9 就学を終えても定職につかない，派遣労働を含む非正規労働者は何と呼ばれるか。

① ニート　② フリーランサー
③ フリーター　④ パートタイマー

10 高齢の親が中高年の子の生活を支える問題は何と呼ばれるか。

① 2030問題　② 2040問題
③ 2050問題　④ 8050問題

確認問題　解答

第1講　PART1　確認問題 解答

1 解答：③

直立二足歩行を始めたことで自由になった手で道具や火を使い始め，さらに言葉も話すようになった。

①：約 240 万年前に出現した，猿人より発達した知力をもつ人類。
②：約 60 万年前に出現した，原人より発達した知力をもつ人類。
④：約 20 万年前に出現した人類。ホモ = サピエンスとも呼ばれる。

2 解答：②

リンネはスウェーデンの博物学者で，理性をもつ点に人間の特質をみた。

①：人間をホモ = ルーデンス〔遊戯人〕と定義づけた。
③：人間をホモ = シンボリクス〔象徴人〕と定義づけた。
④：人間をホモ = ファーベル〔工作人〕と定義づけた。

3 解答：②

ベルクソンはフランスの哲学者で，道具を用いて自然を変革する点に人間の特質をみた。

①：カッシーラーの定義である。
③：ホイジンガの定義である。
④：リンネの定義である。

4 解答：①

ホイジンガのいうホモ = ルーデンスとは，遊戯人のことである。

②：カッシーラーが定義づけたホモ = シンボリクスのこと。
③：ベルクソンが定義づけたホモ = ファーベルのこと。
④：リンネが定義づけたホモ = サピエンスのこと。

5 **解答：①**

パスカルはフランスのモラリストで，自然の中で最も弱い存在である人間は，考えるところにその尊厳の根拠があるとした。

②：青年期について研究した人物である。
③：「人間は間柄的存在である」とした。
④：「人間は社会〔ポリス〕的動物である」とした。

6 **解答：④**

通過儀礼とは，誕生，成人，結婚，死亡など，人生の重要な節目や区切りに行われる儀礼。社会的儀礼には，成人式のほか，入社式，歓迎会，送別会などがある。

①：教育的儀礼にあてはまる。
②：宗教的儀礼にあてはまる。
③：宗教的・教育的・社会的儀礼のいずれにもあてはまらない。

7 **解答：③**

モラトリアムとは，大人になるまで社会的責任の一部を猶予される期間のこと。

①：「人間は考える葦である」と定義づけた人物。
②：青年期に人生上の選択を避け，猶予状態にとどまる人間を，「モラトリアム人間」と定義した人物。
④：1920 年代にサモア島で調査した結果，未開社会の子どもたちには青年期の特徴が見当たらないと結論づけた人物。

8 **解答：④**　「永遠の少年」であるピーターパンにちなんで命名された。

①：高望みで依存心が強く，自立できない女性の妄想的な心理状態のこと。
②：親の経済力に依存し，自立できない独身者のこと。
③：「燃え尽き症候群」のこと。

9 **解答：③**　フリーアルバイターの略である。

①：働かず，就学せず，職業訓練も受けない状態の若者のこと。
②：企業に属さずに，もっている高い専門技術を活かして事業活動を行う者のこと。
④：1 週間の労働時間が通常の労働者に比べて短い労働者のこと。

10 **解答：④**　高齢の親が 80 歳代，中高年の子が 50 歳代なので，このように呼ばれる。

①：2030 年頃に，人口の約 3 分の 1 が高齢者になることで引き起こされる問題。
②：2040 年頃に，高齢者人口が最大となることで引き起こされる問題。
③：2050 年頃に，少子高齢化の進行により，働くことができる人口が減少することで引き起こされる問題。